

## 『KCA 2021年秋季サイクリング大会 平塚八景めぐり 11/6開催』

サイクリングクラブ・TSCCで担当する神奈川県サイクリング協会の行事は久しぶりのこと。

要請を受けてから少しずつ準備を進めました。

開催日については雨天対応を考慮して雨天による中止を避けるように当クラブで定着している土曜日開催とさせていただきます。

開催地は、最近の傾向が川崎・横浜方面が多いので県の西寄りに設定させて頂きましたが、日没の早さと遠方からの参加者の負担を考え遅めの集合・早めの解散に心がけました。

前日の天気予報が10%の降雨確率であったため、快晴のもと富士山の遠望を期待しましたが、薄雲がかかりがっかりでした。

以下は当日の集合からゴールまでの走行記録の概要です。

集合地、馬入の渡し石碑前には10時過ぎに協会の挨拶とコース案内を聞いたあと出発します。

相模川の土手から河川敷に下りJRの線路をくぐります。このあたりが「湘南潮来」と呼ばれます。

漁船の係留された平塚漁港を1周して河口まで進みます。



ここから「夕映えが美しいと言われる平塚砂丘」を眺めUターンして平塚市街へと入っていきます。

途中コンビニでの食料調達で一休みしてから花水商店街を抜け金目川を渡り迂回して金目川サイクリングロードに入ります。



R1をくぐりこの先左折で裏道を走り湘南平の登り口に向かいます。いきなりの急坂に押し上げた方もあったと思いますが、全員なんとか登頂し昼食タイムです。

集合写真を撮り、急坂に注意をしながら下山します。

万田貝塚跡地の先でチェーントラブルの発生が有りましたが、流石にサイクリストの集団、対応が早く大したタイムロスも無く解決しました。

この先をショートカットして「松岩寺」へ、参道の急坂を押し上げます。今回「霧降の滝」は、時間がないのでカットして坂を下りました。

なだらかな丘陵を越え金目川を渡ると板東33観音、第7番札所

の「金目観音」が最後の経由地です。

ここからは日本で1番初めに開通した金目川サイクリングロードを走ります。道幅が狭く路面の悪さは最悪です。それでも何とか事故無くゴールの「平成の一里塚」へほぼ予定時刻の14時30分過ぎに到着することができました。

コースとしては充分満足いくものではありませんでしたが、最後まで事故なく走行に参加した皆様に感謝して終わります。(走行距離約28Km)

文 サイクリングクラブ・TSCC 菅 勝利 さん

写真：主催クラブ他 参加者の皆さんから